

六里ヶ原の火山荒原

荒地からの植生遷移を観察できる適地

■■■大地の活動■■■

六里ヶ原は浅間山を形成する黒斑山、仏岩、前掛山の各年代での火山活動で、火砕流、溶岩流、岩屑なだれなどが繰り返し堆積して形造った広大な高原地形です。中でも浅間白根火山ルート of 六里ヶ原休憩所付近は、植生が未発達な火山荒原を形づくっています。エリア一帯は、前掛山の噴出物が露出するとともに、パイオニア植物の侵入も見られ、荒地からの植生遷移を観察する適地になっています。この場所からは浅間火山を見上げ、その生成史の概要を振り返ることもできます。



六里ヶ原の火山荒原



六里ヶ原の植生